

かるがも会 だより vol.59



発行日 平成24年8月

発行責任者

NPO 法人 こころの健康を考えるかるがも会
かるがも会だより編集委員会
横浜市港南区港南 4-11-22 (事務局)
TEL 841-5649 FAX 841-5749
<http://karugamo-npo.jp/>

第9回 かるがも会総会

日時：平成24年6月17日(日)

場所：ウィリング横浜 12階会議室

司会：関根正夫(かるがも会副理事)

議長：田中公夫(かるがも会理事)

書記：大野景子(ぬくもりの家職員)



今年の総会は昨年と同様、ウィリング横浜で開催しました。

日曜日の開催にも関わらず多くの会員の方に出席していただきました。

港南福祉保健センター高齢・障害支援課 課長 岩本隆道氏と港南区障害者団体連絡会 副会長 風間昭子氏からご挨拶を頂きました。

各事業所から23年度事業及び決算報告があり、続いて24年度事業・予算(案)が発表され、審議の結果承認されましたことをご報告いたします。

主なところでは、東日本大震災復興のための募金活動を行い、地域精神保健福祉機構コンボに送金をしたこと、かるがもの家が24年度から自立支援法の就労移行支援・就労継続支援B型事業に移行することが報告されました。

役員の移動

理事退任 太田恵一氏

長年にわたり、会の活動にご尽力いただきましてありがとうございました。

横浜南ライオンズクラブで招待 ランチ&カラオケ

パステル&グループホーム

平成21年より毎年、横浜南ライオンズクラブの皆様には様々な楽しい企画へのお誘いを頂いています。パステルとWAIWAIコーポ、コーポあおそらが今年もお世話になりました。お店を貸切にして、利用者だけの居心地良いスペースを演出してくださいました。美味しいランチと、利用者が大好物(?)のカラオケで、たっぷり3時間楽しんでまいりました。

横浜南ライオンズクラブの皆様は温かなおもてなしで、マイクを握る手に力も入り、心ゆくまで熱唱することが出来ました♪

今回は喫煙マナーの取り組みを行いました。ご存知の通り、神奈川県では「受動喫煙防止条例」というルールがあります。各事業所でも分煙対策が実施されています。

お店までの移動中や店内は「禁煙」とし、喫煙者全員、無事にクリアすることが出来ました。

横浜南ライオンズクラブの皆様、ありがとうございました！



ぬくもりの家に車が来た！



この春、ぬくもりの家もようやく車を購入する事が出来ました!! 行動範囲も広げられるため、販路も拡大したいと考えています。ぬくもりの家のジャムを販売できるイベント等があれば是非呼んで下さい！

これまで芹香病院等での販売や果物の収穫、受託作業等で車が必要な時はボランティアの方々の協力で活動してきました。お世話になったボランティアの方々には心より御礼申し上げます。

メンバーも今後は車で製品を運搬出来るため、販売に専念することが出来ます！

新常勤職員を紹介

かるがもの家 中鉢友理子さん 荒尾友梨さん
宜しくお願いします！

カップヌードルミュージアム かるがもの家



☆6月22日(金)総勢 14名でカップヌードルミュージアムと市民防災センターに行きました。カップヌードルミュージアムでは、インスタントラーメン発売当初からの 3,000 点を超える多数のパッケージの展示や、創業者安藤百福の生涯を紹介した CG アニメを観た後、オリジナルのカップヌードル作りに挑戦。各自パッケージに好きな絵を描き、お好みのスープと具材を選んで、世界でたったひとつのマイカップヌードルを作りました。

午後は横浜駅から徒歩 10 分の市民防災センターに移動し、防災について学びました。実際の地震と同じような揺れを体験したり、真っ暗闇の部屋の中を手探りで進んで行くなど日頃味わえないことを経験をし、改めて災害について考えるいい機会となりました。



有隣堂ダイヤモンド地下街フェアのお知らせ めくもりの家

めくもりの家は市精連が主催している有隣堂フェアに年 2~3 回参加しています。

日々コツコツと作っている製品は主にこの販売会に出しています。ラベンダーの香り袋やお手玉、リースといった布製品、レザーで作ったカードケースやストラップ、押し花のハガキにしおり、布わらじといった合計 30 種類前後の製品を出す予定です。他の作業所の製品もあり、見るだけでも楽しめると思います！皆様ぜひお立ち寄りください。

★期間： 9月1日(土)~9月25日(火)

★場所：横浜ダイヤモンド地下街



鎌倉散策 パステル

6月29日、体験利用中だった(現在は正式入所しました)自分にとって初の野外レクが鎌倉散策でした。当日は皆で雨の心配をしていたのが嘘のような快晴に変わっていき、良い一日を過ごすことができました。最初に向った明月院の紫陽花は満開で淡い水色やピンクの花々がとてもきれいでした。次に行った建長寺では暖かな日差しの下でお弁当を食べたり、写真を沢山撮りました。鎌倉というと鶴岡八幡宮くらいしか行ったことのない自分にとってはとても新鮮でした。最後に鶴岡八幡宮で参拝したのですが、七夕の季節と重なりとても彩りがきれいでした。観光客で混雑した小町通りをのんびり歩きながら、鎌倉駅で解散後、友人達におみやげを買って帰途につきました。パステルのメンバーとも親睦を深めることができ、とてもいい思い出になりました。今度は友人達とぶらぶらしてみようかなと思っています。(メンバーK.N)



ステップアップハウス合同バーベキュー WAIWAI コーポ

7月7日、今年もお隣のステップアップハウスの皆さんからバーベキューのお誘いを受けました。WAIWAI コーポはおにぎりの炊き出し担当です。メンバーの〇〇さんは「作業所でいもやっているから…」と型を使い、アツと言う間に 50 個を握ってしまいました。

例年通り、焼きそばから始まり、順調にコースをこなし、買ってきた材料もおにぎりも完食、お腹は満腹となりました。3 回目となる今年は準備も鉄板の前に立って焼くのも、後片付けもメンバーが自主的にやってくれるようになりました。来年はさらにまたスタッフのやることなく、一層楽しいバーベキューが出来ることを期待しています。



大衆演劇 コーポあおぞら

横浜橋商店街にほど近いところに「三吉演芸場」という劇場があります。非常勤職員の♪♪♪さんが大ファンの劇団が公演しているということで、皆で観に行きました。ミニショー(踊り)・芝居・舞踊&歌謡ショーと合計 3 時間、大いに楽しんで来ました。

メインキャストは男性ですが、それはそれは綺麗で、妖艶な女形でした♥

皆は「大衆演劇」を観るのが初めてで「見応えがあった」「かっこ良かった」と感想を話していました。最後は「送り出し」と言って、役者さんと握手をして、一緒に写真を撮ることも体験してきました。



オリンピック真っ最中で、寝不足気味の方も多いかと思います。そして今年の夏も気温が高い日が続いて、日中は外出をしたくないほどですね。適度な水分補給を心がけ、無理をせず、体調管理には十分気を付けましょう！ 帽子や日傘も忘れずに！

移行でどう変わる？
詳しく解説します

かるがもの家が変わりました！



かるがもの家は昭和62年野庭町で開所、平成19年に港南台に転居、同年地域活動支援センターに移行し現在に至っております。そして平成24年度より障害者自立支援法に基づく就労移行支援・就労継続支援B型事業へと移行することになりました。

かるがもの家が新たな事業に移行するについては、「利用者一人一人が安心して自分らしい生活を送るために必要なサービスを更に充実させたい」という思いと、「法人全体の将来を見据えて運営の安定を図りたい」という二つの思いがありました。

新サービスを開始したかるがもの家では、利用者は就労移行支援・就労継続支援B型のどちらかのサービスを選んで頂く事になりますが、これまでのプログラム内容と大きな変わりはなく、どちらのサービス利用者も、共に作業を行い、作業以外のプログラムにも、共に参加しています。また、そうした日々の中で、利用者一人一人がそれぞれの目標に向かい、社会生活や就労に必要なスキルを身に付ける為の状況に応じた支援を受けています。

就労移行支援



対象者

就労を希望する65才未満の方。かつ知識・能力の向上、実習、職場探し等を通じ、適性に合った職場への就労等が見込まれる方が対象。標準期間（24ヵ月）内での利用。

主なサービス内容

就労等への移行に向けて事業所内や企業における作業や実習、適性に合った職場探し、就労後の職場定着のための支援。通所を原則とし、個別支援計画の進捗状況に応じ、職場訪問等のサービスを組み合わせた支援。

かるがもの家のプログラム

- 施設内就労訓練(菓子製造・販売・清掃・洗濯・昼食づくり)
- 施設外就労訓練(清掃業務)
- 就労相談・同行
- 職場見学・実習
- 職場定着支援(ナイトサロン月1回18:00~20:00)
- マナー研修
- 余暇支援(レクリエーション・研修旅行・誕生会・リズム体操等)
- 個別利用計画面談(3ヶ月/1回)

かるがもの家がこれまで積み重ねた経験を活かして、就労を目指す利用者の支援を行います。各事業所とも連携を保ちながら、法人内の就労支援担当事業所としてサービスを充実させていきます。この協力体制の中、ぬくもりの家から3名の利用者が就労を目指してかるがもの家に移籍して来ました。

就労継続支援 B型



対象者

生活のリズムを整え、安定した生活を目標とする方。年齢・利用期間の制限なし。

例えば、就労移行支援事業を利用したが一般企業等の雇用に結びつかない人や企業等の就労経験があっても、年齢や体力の面で雇用されることが困難となった人。

主なサービス内容

通所により生産活動の場を提供し、一般就労に必要な知識・能力が高まった者は一般就労への移行に向けての支援。

かるがもの家のプログラム

- 菓子製造、販売、作業（工賃支給）
- 清掃、洗濯
- 昼食作り
- 余暇活動（レクリエーション・研修旅行・誕生会・リズム体操等）
- 自立支援（不動産同行・居宅訪問）
- 職場定着支援（ナイトサロン月1回18:00~20:00）
- 個別利用計画面談（6ヶ月毎に1回）

昼食作ってます



ごまクッキーを
焼いています



焼きあがった
クッキーを包装中



4月からスタート!
近況をお知らせします

4~7月 職員体制 6名(1名増)

登録者 就労移行支援 12名

就労継続支援B型 14名

体験利用 4名

登録者の内、7名がナイトサロン等のサービスを利用しながら就労しています



ナイトサロン



就労移行支援の利用により就職した利用者は、一定の期間で就労移行支援事業者(かるがもの家)が就職後の継続的な支援(フォローアップ)を行うこととされています。

就労した方を対象として毎月1回(18:00~20:00)ナイトサロンを開催しています。それぞれ仕事が終わってからかるがもの家に集まり、仕事の近況報告や悩みの相談、ゲームをして楽しんだり、夕飯を食べてのんびり過ごしたり、時には蛍を見に行ったり懐かしい気持ちになったり……。普段はなかなか出来ないような相談や過ごし方を久しぶりに会う仲間達と共有できる貴重な時間となっています。



就労移行支援事業に移行前と移行後の気持ちの変化についてメンバーの意見を聞きました。

利用者の声



★Mさん

作業の内容は変わっていないのに周りも自分も意識が変わったのか、前よりハードになった気がします。それに新しく入るメンバーが就労目的で入ってくるので、自分も就労に向けての意識が強くなりました。今後は仕事はまだ想像できないんですけど、作業を頑張ることを通して人とのコミュニケーションにも慣れていきたいです。自分で出来ることをもっと増やしていきたいです。

★Tさん

最初は定期的な面接が嫌だなあと感じていたんですけど、かるがもの家で頑張っていくうちにスタッフから褒めてもらえるようになったのが嬉しかったです。以前は販売には行っていなかったんですが、就労移行を選んだことで販売にも挑戦するようになり、楽しんで出ています。今後は、ちゃんと仕事に就けるように頑張りたいです。

就労支援 モデルケース



H21.5 『働きたい』という目標を持って、かるがもの家を週2日利用。

3ヶ月毎に関係者でカンファレンスを実施。振り返りや現状を確認する。

就労に向けての具体的な目標を設定。生活教室~デイケアと実績を積む。

H23.6 かるがもの家週5日の利用を続け、就職活動を開始。

戸塚就労支援センターに就職活動のフォローを依頼、ハローワークみどりの窓口で求職登録を行う。

(検索機を使い職種・勤務時間・通勤場所等、条件に合う仕事を探し窓口で紹介状を発行してもらう。)

同時に募集広告でも仕事探しを続けたが、なかなか結果に結びつかず。

H24.3 現在の職場の募集を知りかるがもの家職員と職場見学し、面接を受ける。

H24.4 就職 現在は月12日程度のペースで働いている。



「仕事探しから現在までの心境について」

- ☆ **就労するまで** すぐに仕事が見つかると思っていたら30社位受からなくて、半年位探してまだ見つからなくて、かるがもの家の就労支援サービスを使って、職員と一緒に探してもらい、推薦文を書いてもらい、今の仕事場を見つけてようやく就職する事ができた。
- ☆ **働き始めてから** 障がい者枠の仕事で昼11:15~夕方16:15までの週3日くらいの仕事なので、働きやすい職場だと思った。でも自分で思っていたより体が動かずblankを感じた。最近は仕事にも慣れてきて、少しずつ体も楽になってきた。
- ☆ **かるがもの家とは** 就労支援のフォロー体制がしっかりしていて、朝から夕方まで仕事をするリズムを整えることが出来た。今の自分があるのもかるがもの家のおかげだと思って感謝しています。



今あるサービスに留まる事無く、必要なサービスは積極的に取り入れ、ニーズに沿った細やかな支援を提供出来るよう努力していきたいと思っています。

かるがもの家のサービスを利用したい方、興味のある方は、是非見学にお越しください。お待ちしております。